



平成24年4月13日

各 位

上場会社名 株式会社ケイブ
代表者 代表取締役社長兼CEO 伊藤 雅仁
(コード番号 3760)
問合せ先責任者 執行役員経営管理部長 山家 英雄
(TEL 03-5366-3116)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年1月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,800	50	40	10	465.72
今回修正予想(B)	2,550	△260	△270	△390	—
増減額(B-A)	△250	△310	△310	△400	
増減率(%)	△8.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年5月期)	3,056	521	511	434	21,137.37

修正の理由

当社では、スマートフォンの普及や SNS 利用者の爆発的な増加を背景に急成長を遂げている、SNS 向けソーシャルゲームをオンラインゲーム事業とともに主力事業として捉え、企業価値の継続的な向上を実現すべく、ソーシャルゲーム事業に経営資源をさらに集中させるため、組織体制の変更及び不採算事業の整理、縮小を上期に引き続き進めた結果、平成24年5月期通期における売上及び利益において前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面に関しましては、コンシューマー向けゲームグッズの整理に伴う商品評価損25百万円を売上原価に計上し、損益が継続してマイナスであったPC向けゲーム「麻雀鹿鳴館」の整理に伴う減損損失39百万円、その他複数コンテンツの再評価に伴う減損損失29百万円を特別損失に計上することを決定したため前回予想を下回る見込みとなりました。

また、PCからモバイルへとより身近でカジュアルなゲームに世の中のトレンドが移る中、現在二箇所に分かれた事務所で開発及び運営を行っている事業部門を集約するために本店移転を決定し、今後ノウハウの共有と業務の効率化を進めてまいります。

本店移転が業績予想に与える影響は軽微であります。

なお、本店移転に関する詳細は、本日公表しております「本店移転に関するお知らせ」をご参照ください。

(注)本資料に記載しております予想数値は、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上